科目区分	基礎科目	科目名	生活と音楽	科目コード	17L090	担当者	中澤　伸元
対象学生	ビジネス・医療秘書コース2年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	選択必修
						免許・資格要件	

科目の主題	学修成果との関連（大◎、中○、小△）		
社会人として必要な、音楽の理解力を一般教養として身に付ける。 音楽の基礎、楽典、音楽の必要性について学ぶ。	１．「尽心」誠実な人柄と人間力	２．「創造」高度な知性と創造力	３．「実践」明確な意思と実践力

科目の到達目標		①誠実性・真摯性	②多様性・協働性	③知識・技能	④思考・表現・判断・創造力	⑤主体性・実行力・自立性	⑥就業力・貢献力
１．	一般教養としての楽典などの音楽知識　楽譜の理解と音楽に対する興味関心度を高める						
２．	何故よい声が出るのか？出せるのか？声には人柄、知性、意思が含まれている。声は意識次第でどうにでも変わ						
３．	拍子感覚、リズム感覚を学ぶ						
４．	表現することの喜びを身に付ける	◎	◎	◎	◎	◎	◎
５．							

授業方法	成績評価の方法と割合
基礎音楽楽典の理解。表現することの楽しさを身に付ける。拍子の違いを体で体験する。リズムを感覚で感じる。音程の違いを理解し、自分の声で出せるようにする。ある程度理解できたら簡単な曲を作ってみる。	定期試験（80%） 受講態度（20%）

準備学修	課題等への対応
授業で理解したことを次回の授業まで復習しておくこと。１５分で良いから毎日ノートを見て理解しよう。	試験、課題などはその都度評価し、アドバイスを行う。

授業計画	
第1回	授業内容の説明と日常生活における音楽の楽しみ方。自分と音楽レポート
第2回	拍子の役割とは？　知っている曲の拍子が変わればどんな感じになるのか？　拍子の理解。拍子によって表現法が変わる。
第3回	リズムの役割とは？　曲のリズムを変えただけでこんなにも変わる。日常生活はリズムでできている。リズムでの感情変化の違いの学び。
第4回	音程の役割とは？　音程によって心の内なる感情表現が変わることの理解。音程を実際に声に出して学んでいく。
第5回	曲を通して第2・3・4回の授業の理解と実技指導。
第6回	音楽に必要な楽典、譜表、五線、音符の読み方。
第7回	調号、符号、転調について
第8回	速度、拍子でどう変わる？　生活のテンポと意識。
第9回	表現することの楽しみ方実践テクニック。表現とは音楽の中で生きていること。　意識(心）+肉体(感覚）+声(行動）＝表現
第10回	イメージ作りの学び。空間にイメージを描く。曲を映像化する。　理想未来からの答え表現法
第11回	イントロ拍子当て理解。　いろいろな曲を聴き、何拍子の曲か当てる。
第12回	いろいろなリズムの組み合わせを作り、演奏を聴いて当て、納得力を得る。
第13回	音程を使い、リズム、拍子を使いオリジナル曲を作る。　自分の作品を全員で歌う。
第14回	質疑応答による総合まとめ授業。
第15回	日常生活に必要な音楽を楽しむ。

教科書・参考書	受講生へのメッセージ
楽譜、プリント、五線ノート	日常生活で無意識に聞いている音楽への理解。基本知識を身に付け、より音楽を自分の生活の中に取り入れ癒され、おおいに楽しみ精神性を養いましょう。